

令和7年度 指定管理者制度導入施設の管理運営状況について

農林課

1 施設の概要等

施設名	府中市羽高湖森林公園		
所在地	府中市諸毛町字二反田		
設置目的	すぐれた自然環境にある山林を保護するとともに、市民の健康増進及び余暇の活用を図る		
施設・設備	キャンプ場、パークゴルフ場ほか		
指定管理者	R6.4.1	～	R11.3.31 (有)ジャパングリーンサービス

2 施設利用状況

利用状況	年度	目標値 [事業計画]	入場者数	対前年度増減	対目標値増減 (達成率)		
	R4	16,000 人	20,097 人	6,951 人	4,097 人	125.6	%
	R5	20,097 人	17,394 人	-2,703 人	-2,703 人	86.5	%
	R6	23,043 人	13,956 人	-3,438 人	-9,087 人	60.5	%
	R7	20,738 人	14,957 人	1,001 人	-5,781 人	72.1	%
	R8	21,750 人	人	人	人		%
増減理由	健康志向が高まり、羽高湖の周りを散策する人やランニングで汗を流すお客様が増えている。また、桜並木も春の花見シーズンには好評で、地元府中市内はもとより県内各地から見物のお客様をお迎えしている。						

3 利用者ニーズの把握と対応

調査実施内容	【実施方法】	【対象・人数】
	お客様に直接、口頭により情報を収集している。	家族連れを中心に年間200名前後
	【主な意見】	【その対応状況】
	アクセスに関する意見が多く、御調方面からのアクセス、下川辺からのアクセスは狭隘な箇所が多く、運転に苦勞する。	JR福塩線の「河佐駅」近くの道を利用すると、対向車と十分離合できる幅員があり安全に走行出来ることを説明している。

4 市の業務点検等の状況

項目					実績	備考
報告書	年度				○	事業報告書
	月報				○	月次報告書
	日報(必要随時)				×	
管 理 運 営 会 議					【特記事項等】	
4 回 会場 市役所					・運営上で協議が必要な事項が発生した際は、随時に協議を行い解決した。	
現 地 調 査 (実 施 月)					【指定管理者の意見】	
					運営上の課題や提案、修繕箇所等について、市に随時報告し、意見交換をして解決している。	
1月	2月	3月	4月	5月	【市の対応】	
○	○	○	○	○	第29回サン・ステージ羽高湖畔フェスティバル実行委員会(4月、6月、9月、11月)	
6月	7月	8月	9月	10月	施設周辺の松枯れ危険木伐採(2月)	
○	○	○	○	○	施設の破損故障等が生じた場合は、現地調査を実施。	
11月	12月					
○	○					

5 市委託料の状況

(単位:千円)

	年度	金額	対前年度増減		年度	金額	対前年度増減
市 委 託 料 (決 算 額)	R4	4,782	-	料 金 収 入 (決 算 額)	R4	0	-
	R5	4,882	100		R5	0	0
	R6	5,024	142		R6	9	9
	R7	5,024	0		R7	0	-9
	R8				R8		

6 管理経費の状況

(単位:千円)

項目		R6決算額	R7決算額	対前年度比	主な増減理由等
委 託 事 業	市 委 託 料	5,024	5,024	0	
	料 金 収 入	3,556	3,627	71	
	そ の 他 収 入	10	0	-10	
	計 (A)	8,590	8,651	61	
	人 件 費	4,405	3,876	-529	
	光 熱 水 費	1,710	1,755	45	
	設備等保守点検費	1,013	380	-633	
	清掃・警備費等	0	500	500	
	施設維持修繕費	614	161	-453	
	事 務 局 費	835	474	-361	
	そ の 他 支 出	13	2,319	2,306	
	計(B)	8,590	8,991	875	
	収支①(A-B)	0	-340	-814	
自 主 事 業	収 入 (C)	0	0	0	
	支 出 (D)	0	0	0	
	収支②(C-D)	0	0	0	
合 計 収 支 (① + ②)		0	-340	-814	

※1 利用料金制

公の施設の使用料について、指定管理者が直接使用料等を収入することができる制度。

指定管理者の自主的な経営努力を発揮しやすくする効果が期待され、地方公共団体及び指定管理者の会計事務の効率化が図られる。

※2 自主事業

指定管理者が自らの責任で、更なる施設サービスの向上のために提案・実施する事業

7 管理運営状況

項目	指定管理者	市の評価
総括	指定管理者として、施設利用者に喜んでいただき、施設利用して満足していただけるように全力で取り組んでいる。しかしながら、経年劣化により利用が困難な箇所も発生しているので、指定管理者として取り組むべき修繕はもちろん弊社で実行し、修繕が必要でありながら高額な修繕費が発生する箇所については、その都度市と協議する。 また、新規の顧客が増加傾向にあることは大変嬉しいことであり、特にその背景としては、市が設置されているトイレの新築が大きなインパクトになっている。その施設を評価してご来館いただく多くの利用客に対して、心のこもったおもてなしを常に忘れることなく、心のこもった接客をますます充実させる。	・自主事業として、星空観察会を開催するなど、市外の団体を呼び込み、当該施設及びキャンプ場のPRを行ったことで、地域活性化につながるものと考えられる。 ・引き続き、地元町内会と連携し、各種イベントを盛り上げて行くこと。 ・施設の修繕に関して、定期的に点検を行うなど、不具合の早期発見に努め、対応などについては速やかに連絡を取ること。 ・現場との緊密な連携を図ること。 ・報告等を速やかに行うこと。

8 今後の方向性(課題と対応)

項目	指定管理者	市
課題と対応	○提案書に掲載しながら実施出来ていないものもあるので再チェックを図り、段階的に実施していくための方策を検討する。 ○キャンプ利用客のマナーが大変良いので、管理者としてありがたく感じている。さらに、炊事棟についても案内表示を増やすなど、きめ細やかなサービスの向上に努める。 ○お客様の動線に沿った案内看板を設置し、分かりやすく利用しやすい施設、さらには安心して滞在出来る施設とするよう万全を尽くす。	・利用者ニーズを把握し、利用者数増加へ取り組んでいただく。 ・修繕計画を策定し、対応していく。